

高橋 秀樹 議員

下戸田地区に コミュニティ施設を 「協議会要望をしっかりと受けとめる」

市民生活部長 新たなコミュニティ施設の建設では、複合化や多目的化が求められている。東部福祉センターの整備計画も視野に入れ、検討したい。下戸田の町会で組織する協議会の要望もあり、しっかりと受けとめ、地域のシンボルとなる拠点として、下戸田地区のコミュニティの活性化

議員 下戸田地区(国道17号線の東側)には、3万5千人、29.5%が在住し、納税額でも個人市民税(法人市民税は除く)の26%を納税している。しかし、公共施設は、東部福祉センターと福祉青少年会館等しかない。下戸田地区の地域コミュニティの拠点と



▲下戸田地区にもコミュニティセンターを(笹目のコンパル)

して、中町卓球場跡地にコミュニティ施設を建設できないか。下戸田地区の9町会で組織する「下戸田地区まちづくり協議会」の要望事項もなっている。

市民生活部長 新たなコミュニティ施設の建設

では、複合化や多目的化が求められている。東部福祉センターの整備計画

も視野に入れ、検討したい。下戸田の町会で組織する協議会の要望もあり、しっかりと受けとめ、地域のシンボルとなる拠点として、下戸田地区のコミュニティの活性化

安全な広場へと 早急な改善を

本田 哲 議員

「何か工夫したいと思っている」

議員 青少年の広場については、これまでも市の責任において、ボールが飛び出さないような施設に改善することを求めてきた。しかし、市が行っている利用者に対しての注意喚起の横幕や看板設置、ゴールの移動などは、ボールが広場から出ないための抜本的な改善には

なっていない。一日も早い施設改善で、利用者に対し安全を提供するの、その対応が問われている。市長の考えは。

市長 このままいろいろと工夫しても状況が変わらないのは良くないと思う。いずれにしろ、何か工夫したいと思っている。

議員 青少年の広場にAEDを設置し、緊急事態に対応できるように準備すべきではないか。



▲利用者の増に伴い安全対策の充実が求められる

議員 青少年の広場にAEDを設置し、緊急事態に対応できるように準備すべきではないか。

議員 実施者の声を聞いて、この事業を充実させていくべきではないか。

夏休み地域児童クラブの充実を

議員 実施者の声を聞いて、この事業を充実させていくべきではないか。

議員 実施者の声を聞いて、この事業を充実させていくべきではないか。

議員 実施者の声を聞いて、この事業を充実させていくべきではないか。

中学校に更衣室の設置を

議員 中学校において、男女一緒に同室で着替えをしている状況がある。人権教育の観点からも更衣室を設置すべきではないか。

議員 中学校において、男女一緒に同室で着替えをしている状況がある。人権教育の観点からも更衣室を設置すべきではないか。

議員 中学校において、男女一緒に同室で着替えをしている状況がある。人権教育の観点からも更衣室を設置すべきではないか。

議員 中学校において、男女一緒に同室で着替えをしている状況がある。人権教育の観点からも更衣室を設置すべきではないか。

AED設置の必要性は高い。関係機関と調整の上、設置の方向で検討していきたい。

一般質問

議員 下水道は時間50mmを超える降雨には排水し切れず、道路にあふれ水害になっている。水害をなくすには、雨水貯留施設を校庭、公園、公共用地につくっていく必要があるが、市の計画は。

議員 フィルム太陽電池は厚さわずか1mmで、曲げることができ、どこにでも設置が可能。学校の体育館や公共施設の屋根、壁面などに設置して、太陽光発電を促進しては。

議員 蕨警察署管内で年間、原因不明の死は250件、孤独死と思われるものは50〜80件あると聞く。孤独死を防止する対策は。

議員 蕨警察署管内で年間、原因不明の死は250件、孤独死と思われるものは50〜80件あると聞く。孤独死を防止する対策は。



▲地下に雨水貯留施設の設置を(中町多目的広場)

望月 久晴 議員

校庭、公園等の地下に 雨水貯留施設の設置を 「効果あるので、工法の研究をしたい」

議員 消費電力が蛍光灯の半分以下で、寿命は十倍の発光ダイオードを公共施設で利用できないか。

議員 消費電力が蛍光灯の半分以下で、寿命は十倍の発光ダイオードを公共施設で利用できないか。

地球温暖化対策の強化を

議員 フィルム太陽電池は厚さわずか1mmで、曲げることができ、どこにでも設置が可能。学校の体育館や公共施設の屋根、壁面などに設置して、太陽光発電を促進しては。

議員 フィルム太陽電池は厚さわずか1mmで、曲げることができ、どこにでも設置が可能。学校の体育館や公共施設の屋根、壁面などに設置して、太陽光発電を促進しては。

孤独死防止対策を

議員 蕨警察署管内で年間、原因不明の死は250件、孤独死と思われるものは50〜80件あると聞く。孤独死を防止する対策は。

議員 蕨警察署管内で年間、原因不明の死は250件、孤独死と思われるものは50〜80件あると聞く。孤独死を防止する対策は。

※クロスウエーブ工法……波形のプラスチック貯留材の隙間に水をためる単純構造の貯留工法。

とだ議会だより



▲多くの発行物が並ぶ庁舎2階の窓口

議員 平成17年に食育基本法が成立した。基本法では、食を通して、生きる力、食を選択する力の習得、消費者と生産者の信頼関係、食にかかわる人々への感

議員 平成17年に食育基本法が成立した。基本法では、食を通して、生きる力、食を選択する力の習得、消費者と生産者の信頼関係、食にかかわる人々への感

もっぴわらびすらい

市の発行物に

「市民の目線で作成していく」

神谷 雄三 議員

議員 市では、納税通知書、広報をはじめ、数多くの印刷物を発行している。それぞれ情報を発信しているわけだが、色づかいで見にくいもの、伝えたいことが伝わりにくい表現、専門的すぎる内容のものが見受けられる。制作の際に受け取る側、つまり市民の目線が

かくの情報が十分に伝わっていないのではないかと。アマチュア目線を入れて作るべきではないか。

議員 市では、納税通知書、広報をはじめ、数多くの印刷物を発行している。それぞれ情報を発信しているわけだが、色づかいで見にくいもの、伝えたいことが伝わりにくい表現、専門的すぎる内容のものが見受けられる。制作の際に受け取る側、つまり市民の目線が

視野広い食育が大切

議員 平成17年に食育基本法が成立した。基本法では、食を通して、生きる力、食を選択する力の習得、消費者と生産者の信頼関係、食にかかわる人々への感

議員 平成17年に食育基本法が成立した。基本法では、食を通して、生きる力、食を選択する力の習得、消費者と生産者の信頼関係、食にかかわる人々への感